

令和 4（2022）年度

事業報告書

2022 年 4 月 01 日から

2023 年 3 月 31 日まで

公益社団法人 東京都鍼灸師会

(目次)

はじめに	2
〔基本方針〕	2
公益目的事業	3
1. 普及・啓発事業	3
(1) 広報・ホームページ活用事業	
(2) 地域普及活動事業	
(3) スポーツボランティア	
2. 学術研究・研修事業	5
(1) 症例検討会	
(2) 学術講習会	
(3) 臨床 鍼灸スポーツトレーナー研修会	
(4) 鍼灸臨床セミナー等	
(5) 関東ブロック会議	
3. 療養費適正化推進事業	8
4. 地域医療推進事業	9
その他事業	10
1. 会員名簿の作成及び配布	
2. 会員サポート事業	

はじめに

東京都鍼灸師会は、平成 25 年 3 月 25 日に公益社団法人の認定を受け、同年 4 月 1 日より新法人に移行しました。本会は、鍼灸の普及・学術振興及び都民の健康増進に寄与することを使命とする団体です。

〔基本方針〕

1. 普及・啓発事業

疾病の予防や治療にかかわる正しい情報の伝達は、健康増進のための治療を自ら選択するのに有益な情報です。そのため、本会は職能団体として都民の健康の保持増進及び公衆衛生の向上に寄与するため各種の普及・啓発事業を行ってまいります。

2. 学術研究・研修事業

鍼灸師の資質向上を図るために、鍼灸医療にかかわる学術分野の最新の知見を習得し、鍼灸治療の適応の判断・予後を推測し、治療に役立つ研究を行ってまいります。

3. 療養費適正化推進事業

都民の立場に立ち、鍼灸治療にかかわる療養費の利用及び制度の適正な運用を図ってまいります。

4. 地域医療推進事業

健康寿命の延長、フレイル・サルコペニアの予防、または要介護状態等予防と軽減若しくは悪化の防止を目的とする介護予防事業に積極的に取り組み、都民の日々の健康づくりに貢献してまいります。

公益目的事業

「鍼灸の普及・学術振興及び都民の健康増進に関する事業」【公1】

【事業概要】

本会は鍼灸の普及・学術振興及び都民の健康増進に寄与するため以下の事業を行う。

1. 普及・啓発事業

本会は職能団体として都民の健康の保持増進及び公衆衛生の向上に寄与するため、各種の普及・啓発事業を行う。

(1) 広報・ホームページ活用事業

＜事業内容＞

本会の活動状況の紹介や健康情報の提供など、鍼灸の普及啓発を目的に各種パンフレット、ポスターの作成及び定期的に広報誌を発行する。会員向け広報誌「東鍼会報」は年3回発行する。

また、鍼灸師や都民を対象に、本会の活動や鍼灸関係の情報提供、連絡事項、普及啓発、鍼灸相談等の情報発信・情報交換を目的にインターネットサービスを行なう。

＜2022年度の実績＞

- ・ 広報「東鍼会報」：年3回発行
(会員及び都民への情報発信)
- ・ 発行部数：約700部

＜実施事業の財源＞

会員からの会費

＜必要となる財産＞

法人の事務所（賃貸借による）ほか

(2) 地域普及活動事業

＜事業内容＞

本会の本部及び各支部において、都民公開講座の開催のほか、自治体と協働で区民まつり（市民まつり）等の行事に積極的に参画し、また、都内企業の事務所等に出向き、広く都民への情報提供や広報、健康相談窓口の対応、鍼灸無料奉仕治療などの普及啓発活動・協働事業に取り組む。

＜2022年度の実績＞

☆支部普及活動事業 ※コロナ禍の状況により延期・中止あり

- ・ 9月4日 目黒支部 「認知症とツボ講座」
- ・ 9月29日 文京支部 根津千駄木町祭り「鍼灸のデモとPR」
- ・ 8月6～7日 世田谷支部 せたがや区民まつり「温灸体験 小児はり体験」
- ・ 9月1～30日 豊島支部 「高齢者ボランティア施術活動」
- ・ 11月20日 港支部 「MINATO ハーフマラソン・ハリケアー」
- ・ 1月28日 新宿支部 「新宿シティハーフマラソンボランティア」

☆都民公開講座

- ・コロコロはり教室

日時：7月3日（日）「対面講座で伝えたい 優しい接触鍼の効果」

会場：田道住区センター【三田分室】

参加者：18名

- ・豊島区ふくし健康まつり

開催日：2月26日（日）「耳ツボ施術無料体験および健康相談」

会 場：としま区民センター

参加者：74名

- ・「お灸フェス in Tokyo」

開催日：未実施

<事業の対象>

- ・都民

<必要となる財源>

会員からの会費

☆企業向け出前講座

- ・未病に役立つ鍼灸ツボセルフケア実践講座

開催日：未実施

<事業の対象>

- ・企業の社員等

<必要となる財源>

会員からの会費、受講料

(3) スポーツボランティア

<事業内容>

本会では、体力づくりとリフレッシュを兼ねた各地のマラソン大会行事にボランティア協力し、走行後のランナーの体調を整え、疲労回復に有効な鍼治療を無償で行い、利用者に鍼灸の普及を広める。

<2022年度の実績>

- ・ボランティア：東京マラソン（3月3日）
- ・会場：馬場先門 皇居外苑
- ・ボランティア事前研修：実施なし
- ・参加者：ケア参加者350名 スタッフ17名

<事業の対象>

- ・会員及び一般鍼灸師

<必要となる財源>

会員からの会費、受講料

2. 学術研究・研修事業

(1) 症例検討会

<事業内容>

患者の病態を正しく把握するとともに、鍼灸治療の適応を判断・予後を推測し、治療の方法やその結果を症例ごとに研究発表するとともに、データを蓄積し広く鍼灸師の研鑽に役立てる。この検討会は、指定生涯研修事業にもなっており、学術分野における臨床に直結した効果的な学習方法と位置づけている。

<2022 年度の実績>

- ・開催：未実施

(2) 学術講習会

ア 日本鍼灸師会共催学術講習会

<事業内容>

学術講習会は、公益社団法人日本鍼灸師会との共催で開催する。各大学医学部の教授・講師を中心に専門家や活躍中の鍼灸師を招いて、最新の知見を習得する場とする。

また、会員の資質の向上と臨床訓練生の育成に関するカリキュラムの規準化を目指して臨床研修会も日鍼会との協働で鍼灸師の資質向上を目的に実施する。指定生涯研修事業。

<2022 年度の実績>

- ・開催日：未実施

イ 東京都福祉保健局委託講習会（東京都福祉保健局施術者委託講習会）

<事業内容>

伝統医療である東洋医学領域・整形外科領域の疾患から内科、婦人科、眼科、耳鼻科、等幅広い分野からテーマを定めて、専門家に講演を依頼する講習会で、最新の医学情報を学ぶため開催する。また参加者は会員外の鍼灸師のほか、一般都民も参加できる機会として設定する。指定生涯研修事業。

<2022 年度の実績>

- ・講習会回数 3 回

- ・開催期間

第1回 令和4年 6月26日(日)

第2回 令和4年 9月11日(日)

第3回 令和4年 11月27日(日)

- ・会場

第1回 令和4年 6月26日(日) 動画配信

第2回 令和4年 9月11日(日) 動画配信と対面講義の選択制

※対面講座の場所：東京医療専福祉門学校 実技室

第3回 令和4年 11月27日(日) 動画配信と対面講義の選択制

※対面講座の場所：東京医療専福祉門学校 実技室

- ・参加者 901 名
 - 第1回 Web 講義 264 名
 - 第2回 Web 講義 374 名
 - 対面講義 19 名
 - 第3回 Web 講義人 230 名
 - 対面講義 14 名

<事業の対象>

- ・会員及び一般鍼灸師、学生

<事業実施の財源>

会員からの会費、東京都からの委託料

ウ 地域医療連携講座

<事業内容>

本講座は、鍼灸院と医療機関の相互の診療情報提供を可能とすることを目的としたもので、講師の先生と参加者が、双方向の問題提起をしつつ実施します。

地域医療連携に必要な実技習得のため、主に神経所見の取り方に重点を置いた“診療情報取訓練”と、危険徴候（レッドフラグサイン）の鑑別法につき、座学と実技を行います。

<2022年度の実績>

- ・開催 : 第1回 10月9日（日）
- ・会場 : 東京医療福祉専門学校 実技室
- ・講師: 濱田淳先生「低周波鍼通電の基礎技術」
- ・受講者: 一般 8名、会員 4名、学生 5名 計17名

- ・開催 : 第2回 1月22日（日）
- ・会場 : 東京医療福祉専門学校 実技室
- ・講師: 濱田淳先生「低周波鍼通電の基礎技術」
- 助手: 佐賀勝人先生、廣田聡美先生
- ・受講者: 一般 14名、会員 3名、学生 2名、特待生2名、その他1名 計22名

<事業の対象>

- ・本会会員及び一般鍼灸師、学生会員、学生

エ 日常の診療に役立つ傾聴講座

<事業内容>

本講座は、上手な話の聴き方（傾聴の技術）と、心をケアする基礎的な技術を、専門の心理カウンセラーと一緒に、様々な実習を通じて楽しくやさしく学び、もって、鍼灸の実践に生かせるスキルとする。

<2022 年度の実績>

開催日: 未実施

(3) 臨床鍼灸スポーツトレーナー研修会

<事業内容>

子どもから高齢者まで生涯にわたってスポーツを安全に楽しく活躍できるよう、それを支えるボランティア活動実施のための研修事業を行う。

具体的には、競技スポーツ・生涯スポーツを愛好する人を対象とした健康管理をはじめ、傷害予防やスポーツ外傷、障害の救急処置、スポーツ鍼灸学、スポーツ栄養学、スポーツ心理学、リハビリテーション、トレーニング、コンディショニング等、広く学ぶことを内容とする。「公認スポーツトレーナー鍼灸師」取得には、2か年で17単位必要。

<2022年度の実績>

- ・開催：10月2日（日） 第1回臨床鍼灸スポーツトレーナー研修会
- ・会場：WEB参加形式
- ・受講者：計 53名

- ・開催：2月26日（日）第2回臨床鍼灸スポーツトレーナー研修会
- ・会場：WEB参加形式
- ・受講者：計 46名

- ・開催：3月26日（日）第3回臨床鍼灸スポーツトレーナー研修会
- ・会場：WEB参加形式
- ・受講者：計 65名

<事業の対象>

- ・会員、一般鍼灸師、学生

<事業実施の財源>

会員からの会費、受講料

(4) 鍼灸臨床セミナー

○鍼灸臨床セミナー

<事業内容>

鍼灸臨床セミナーは、若年の鍼灸師を中心に、テーマ別に問診や診療法の実際やカルテの取り方、症例報告作成等を学習する講習会で開催する。指定生涯研修事業。

<2022年度の実績>

- ・開催：1月15日 第1回鍼灸臨床から営業戦略を考えるセミナー
- ・会場：WEB参加形式
- ・受講者：34名

- ・開催：3月19日 第2回鍼灸臨床から営業戦略を考えるセミナー
- ・会場：WEB参加形式
- ・受講者：32名

<事業の対象>

- ・ 会員、一般鍼灸師、学生

＜事業実施の財源＞

会員からの会費、受講料

(5) 災害鍼灸事業

＜事業概要＞

発生が予想される首都直下型地震、南海トラフ地震等の広域災害において、はり師・きゅう師の職能団体の一員として、医療関連団体等と協働し、被災者の心身の負担を軽減し支えるよう努めるとともに、健康レベルを維持できるよう適切なケアを提供する役割を担う災害支援鍼灸師を養成する。

＜2022 年度の計画＞

- ・ 開催：未実施

(6) 関東ブロック会議

＜事業内容＞

関東甲信越地区の 10 都県の鍼灸師会の会員が一同に会し、鍼灸に関わるテーマを中心に講演会や会議を開催する。

＜2022 年度の実績＞

- ・ 開催日：7 月 10 日 令和 4 年度関東甲信越ブロック会議
- ・ 会場：IKE・Biz としま産業振興プラザ
- ・ 担当鍼灸師会：東京都鍼灸師会
- ・ 参加者：30 名

- ・ 開催日：10 月 16 日 令和 4 年度関東甲信越ブロック共催研修会
- ・ 会場：WEB 参加
- ・ 担当鍼灸師会：神奈川県鍼灸師会
- ・ 参加者：東京 32 名、埼玉 11 名、千葉 11 名、群馬 14 名、茨城 7 名
栃木 4 名、長野 9 名、山梨 1 名、新潟 1 名、神奈川 26 名（順不同）
計 115 名

＜事業の対象＞

- ・ 会員及び他県鍼灸師

＜事業実施の財源＞

会員からの会費

3. 療養費適正化推進事業

＜事業内容＞

鍼灸治療にかかわる療養費制度の適正な運用を図るため、初心者講習や療養費取扱者講習会等の講習事業を行う。また、療養費の請求事務に関し、本会が療養費申請手続において直接調査・指導等を行い、療養費制度の適正な利用及び円滑な利用を促進する。

また、マッサージ治療にかかわる療養費の請求事務についても、適切に取り扱うこととする。

<2022 年度の実績>

○審査会：12 回

- ・開催：4/17、5/22、6/19、7/17、8/21、9/18、10/16、11/20、12/19、1/15、2/19、3/19
- ・会場：日本鍼灸師会会議室
- ・取扱い件数：1708 件（4/17）、1836 件（5/22）、1846 件（6/19）、1834 件（7/17）、1792 件（8/21）、1761 件（9/18）、1749 件（10/16）、1730 件（11/20）、1861 件（12/19）、1666 件（1/15）、1763 件（2/19）、1695 件（3/19）

○療養費取扱者講習会(会員外も参加可)

- ・開催：7/26、3/24
- ・会場：動画配信（7/26～8/7）、（3/24～3/31）
- ・参加者：79 名（7/26～8/7）、75 名（3/24～3/31）

<事業の対象>

- ・本会会員及び一般鍼灸師

<事業実施の財源>

会員からの会費、審査手数料、申請用紙収入、受講料（会員外）

4. 地域医療推進事業

<事業内容>

豊島区後援のもとに、介護予防運動指導員による高齢者の運動機能の向上を目的とした、「元気でイキイキ教室」事業を実施し、寝たきり・認知症予防のための高齢者の福祉向上に寄与する高齢者の日々の健康づくりをサポートする。

さらに、「在宅鍼灸医療推進の会」を開催し、「地域包括ケアシステム」や「地域ケア会議」に参加するなど、高齢社会における在宅問題に鍼灸師が積極的に取り組む。

<2022 年度の実績>

○「元気でイキイキ教室」

会場：南大塚文化地域創造館第 5・1 会議室

開催日：毎週水曜日（月 4 回） 計 48 回開催

参加者：延べ 576 名

○同窓会 未実施

○認知症（オレンジ）カフェ運営開催

豊島区より運営委託を受託し開催

会場：レンタルスペース「ラルゴ」

開催日：毎月第 2 木曜日 14：00～15：30 12 回実施

利用者： 延べ 83 名（うちスタッフ 28 名）

○在宅鍼灸を推進するための会

- ・開催日等：未実施

その他事業

「組織強化及び会員相互扶助に関する事業」【他 1】

【事業概要】

本会は職能団体として鍼灸学術の発展に寄与するため以下の事業を行う。

1. 会員名簿の作成及び配布

＜事業内容＞

本会会員の自覚と確認、会員相互の情報交換や自己研鑽、連帯意識の醸成に資することを目的に名簿を維持・管理し、隔年で会員に作成・配付する。

- ・会員管理簿の更新 毎月 1 回、
- ・新入会員説明会 年 10 回実施 ZOOM 利用

2. 会員サポート事業

(1) 総合賠償保険

＜事業内容＞

公益社団法人日本鍼灸師会を窓口にした保険で、鍼灸師による医療事故や施術所の施設に原因する事故の保険で鍼灸師を医事紛争から守るため加入している。平成 17 年 2 月より当該保険料の一部助成を開始する。

○総件数 13 件（うち支払完了 9 件、継続中 4 件）

(2) 相互扶助・文化事業

＜事業内容＞

会員相互扶助の一環として、懇親会、文化事業等の実施のほか、慶事・弔事の際にお祝い金及び弔慰金を支給している。

○お祝い金：出産 1 件

○弔慰金：会員本人逝去 4 件、親族逝去 4 件

○新年賀詞交歓会及び高田常雄会長の叙勲を祝う会

会場：メトロポリタンホテル池袋

開催日：2023 年 2 月 8 日（水）

参加者：来賓 36 名、会員 63 名 計 99 名

○新入会員（正会員・新卒会員）懇親会

会場：としま区民センター

開催日：2 月 22 日（木）

参加者：新入会員 8 名、役員スタッフ 9 名

○学生交流会

会場：リアル参加と後日録画配信

開催日：1 月 9 日（月）成人の日

参加者：リアル参加者 学生会員 4 名、一般学生 7 名

録画視聴者 学生会員 4 名、一般学生 7 名

(3) 生涯研修事業

＜事業内容＞

東洋療法試験財団共催の生涯研修制度を活用し、一定の単位数を取得した者に修了証を発行することにより、会員の自己研鑽意欲の向上を図る。

＜2022 年度の実績＞

○2022 年度対象研修参加者の集計

○財団及び本会の修了証の発行

○HP 掲載による症例報告の閲覧

(4) 施術ノート管理事業

＜事業内容＞

会員が患者の施術録をクラウド方式によりいつでも・どこからでも、作成・登録・閲覧することが可能となるサービスを安価な価格で提供する。会員の経済的負担を抑えつつ、事務作業の効率化を図る。

＜2022 年度の実績＞

・利用者数が伸びず、令和 4 年 9 月末をもって事業終了となる。